

## 三重県夏季ソフトボール大会

第1日 2022年 7月 24日 (日)

開催地： 三重県 松阪市

### 《1回戦》

球場名： 松阪市総合運動公園多目的広場第1 No. 1

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:20	計	(球審)	
松阪ジャガーズ	2	3	10					時間切れ	安打	15	片岡 秀幸 (一塁) 豊岡 武 (二塁) 嶋垣 美佐子 (三塁) 鈴木 栄樹 (記録) 川上 たき
旭化成	1	5	1						安打	7	---
										(捕) 中川 潤一郎, 山口 翔吾	
										(捕) 佐藤 桐生	
										(本塁打) 山瀬 忠士(2回3ラン) (三塁打) 田中 寛也	
										(二塁打) 末良 勇太郎	
										(本塁打) 後藤 寿裕(2回満塁) (三塁打)	
										(二塁打)	
										(特出記録) 満塁本塁打・後藤 寿裕	

(バッテリー)[勝:○, 負:●]

先攻(投) ○田中 寛也, 木田 浩太

後攻(投) ●後藤 寿裕

(本塁打)

(本塁打) 山瀬 忠士(2回3ラン)

(三塁打) 田中 寛也

(長打)

先攻

(二塁打) 末良 勇太郎

後攻

(本塁打) 後藤 寿裕(2回満塁)

(三塁打)

(二塁打)

(特出記録) 満塁本塁打・後藤 寿裕

### 《1回戦》

球場名： No. 2

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間0:00	計	(球審)	
ヤンローズ								棄権	安打	7	
Ishihara									安打	0	
										(捕) _____	
										(捕) _____	
										(三塁打) _____	
										(三塁打) _____	
										(三塁打) _____	
										(二塁打) _____	
										(二塁打) _____	
										(特出記録) _____	

(バッテリー)[勝:○, 負:●]

先攻(投) \_\_\_\_\_

後攻(投) \_\_\_\_\_

(本塁打) \_\_\_\_\_

後攻(投) \_\_\_\_\_

(捕) \_\_\_\_\_

先攻

(本塁打) \_\_\_\_\_

(三塁打) \_\_\_\_\_

(長打)

(二塁打) \_\_\_\_\_

後攻

(本塁打) \_\_\_\_\_

(三塁打) \_\_\_\_\_

(二塁打) \_\_\_\_\_

(特出記録) \_\_\_\_\_

### 《決勝》

球場名： 松阪市総合運動公園多目的広場第1 No. 3

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:20	計	(球審)	
ヤンローズ	0	0	0	6				時間切れ	安打	6	吉河 利治 (一塁) 田中 高明 (二塁) 山本 三哲 (三塁) 川合 幸治 (記録) 松下 るみ子
松阪ジャガーズ	1	2	9	4x					安打	16	---
										(捕) 稲垣 嘉人, 篠木 克文	
										(捕) 山口 翔吾	
										(本塁打) _____ (三塁打) _____	
										(二塁打) 松本 久彦	
										(本塁打) 山瀬 忠士(1回7R), 植田 和磨(3回277)	
										(二塁打) 末良 勇太郎②, 長野 耕成, 山口 翔吾, 鈴木 勇貴	
										(特出記録) _____	

(バッテリー)[勝:○, 負:●]

先攻(投) ●杉野 誠

後攻(投) ○木田 浩太, 田中 寛也, 山瀬 忠士

(本塁打) \_\_\_\_\_

後攻(投) ○木田 浩太, 田中 寛也, 山瀬 忠士

(捕) 山口 翔吾

先攻

(本塁打) \_\_\_\_\_

(三塁打) \_\_\_\_\_

(長打)

(二塁打) 松本 久彦

後攻

(本塁打) 山瀬 忠士(1回7R), 植田 和磨(3回277)

(三塁打)

(二塁打) 末良 勇太郎②, 長野 耕成, 山口 翔吾, 鈴木 勇貴

(特出記録) \_\_\_\_\_

<天候:晴>

#### 【決勝戦評】

#### 松阪ジャガーズ 貫禄の優勝！

3年前まで三重県男子リーグに所属していた松阪ジャガーズが1回戦・決勝ともに猛打で相手を圧倒し、優勝した。

ジャガーズは初回、1番山瀬忠士の先頭打者本塁打で先制し、2回には9番植田和磨の2点タイムリー。3回には、3番末良勇太郎の二塁打を口火に4番長野耕成・7番山口翔吾の適時二塁打、9番植田の2ランなどこの回打者14人攻撃で8安打(うち長打5本)を集中。一挙に9点を奪い勝負を決めた。

ヤンローズも4回、相手2番手投手の乱調に付け込み、9番山中浩人のタイムリーなどで6点を奪ったが、届かなかった。



【優勝】松阪ジャガーズ(松阪支部)→